

家畜衛生情報

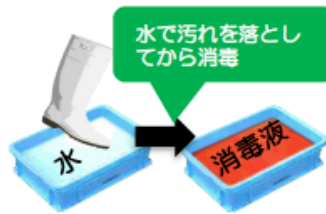
豚コレラ・アフリカ豚コレラの侵入防止対策を徹底しましょう!

本年9月、日本において26年振りに豚コレラが発生しました。近隣国では、豚コレラ及びアフリカ豚コレラの発生が継続しており、侵入リスクが高い状況が続いています。

衛生管理を徹底しましょう!



関係者以外の農場
への立入を禁止



農場に出入りする際には、
消毒を実施



飼料に生肉を含む又は含む
可能性がある場合は、
十分に加熱処理

(農林水産省 HP より)

11月9日に成田空港に到着した中国からの旅行客の携帯品(ソーセージ)から、アフリカ豚コレラウイルスの遺伝子が検出されました(11月22日判明、3例目)。また、豚コレラについても侵入リスクが高い状態です。飼養衛生管理基準の遵守状況を再確認し、農場の侵入防止対策を徹底してください。

アフリカ豚コレラ・豚コレラ防疫対策のポイント

- むやみに外部から人や車、野生動物を農場内に入れないようにしてください。
- 死亡豚と野生動物が接触しないようにしてください。
- 農場出入り口では車両、靴、持込む物等の消毒、衣服の交換等を徹底してください。
- 加熱、その他の適切な処理が行われた飼料を給与してください。
- 毎日必ず家畜を観察し、異状があればすぐに家畜保健衛生所に連絡してください。

家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439	長野	026-226-0923
伊那	0265-72-2782	松本	0263-47-3223	県庁園芸畜産課	026-235-7232